

札幌の将来を考えよう！

「人口減少」「超高齢社会」というかつてない時代を迎える札幌市。その変化に対応するため、今後10年間のまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」をつくります。平成24年度末までの策定を目標に検討を進めていますので、目指すべきまちの将来像について、ぜひご意見をお寄せください。



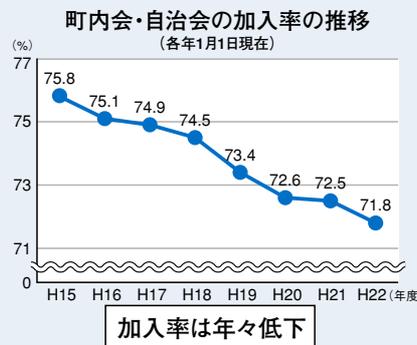
まちづくり戦略ビジョン編 | 詳細 | 政策企画部企画課 ☎211-2192

札幌を取り巻く社会の変化

ビジョンづくりを進めるためには、社会の動きを知ることが必要です。今回は、「地域や家族」「エネルギー」をテーマに取り上げます。

その1 家族や地域のつながりの希薄化

生活様式や意識が変化し、これまで皆さんの暮らしを支えてきた「家族や地域のつながり」が弱まっています。そのため、札幌市では、家族や住民が互いに支え合う仕組みづくりが求められています。

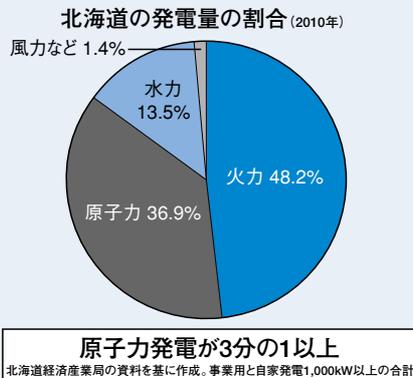


今後の課題

- 家族や地域で互いに助け合うまちづくり
- 地域の市民活動への参加を促進

その2 エネルギー政策見直しの動き

東日本大震災以降、国内では太陽光や風力など環境に優しいエネルギーの重要性が再認識されました。今後は札幌市でも、エネルギーの使い方や在り方の再検討が必要となっています。



今後の課題

- 環境に優しい、新たなエネルギーの活用
- 節電など省エネルギーの取り組み

市民が札幌の未来を語り合う「1000人ワールドカフェ」を7月に開催しました

10代～70代の男女440人の市民が、自分たちの望む未来の札幌について、テーブルを囲んで自由に語り合いました。参加者からは、子育てや暮らし、経済、街並みなど、さまざまな分野にわたって意見が出されました。

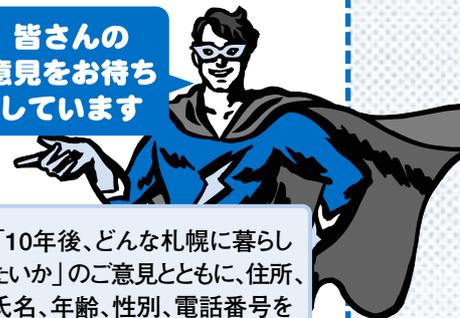
こんな街になってほしい!!

参加者から出された意見の一部を紹介



- 【若者】安心して若者に託せる街・希望の持てる街
- 【女性】男を育てる(女性が強い)街
- 【子育て】子育てのしやすい街、子どもがノビノビできる街
- 【暮らし】家族で住み続けられる街
- 【経済】優秀な人材が戻ってきやすい街
- 【市民自治】市民が活発に対話できる街
- 【街並み】絵に描きたくなるような街

皆さんの意見をお待ちしています



「10年後、どんな札幌に暮らしたいか」のご意見とともに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、政策企画部企画課(〒060-8611中央区北1西2、ファクス218-5109、Eメールki.kikaku@city.sapporo.jp)へ送付、ファクス、Eメール。

まちづくり戦略ビジョンの詳細は、ホームページ www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/ でもご覧になれます